

# 判例を調べる

裁判で下された判決のうち、先例として法的意義のある判例については、『判例集』やデータベースなどに収録され、調べることができます(\*)。

\*すべての判例が調べられるわけではありません。

※【 】内は、ある場所：ラベルの番号です。

## 1. データベースで判例の全文を探す

探したい判例に関するキーワードや、事件番号、判決年月日、分野などが特定できる場合は、裁判所のサイトや、当館が契約する商用データベースで検索すると便利です。

### ・「裁判例情報」(最高裁判所) (<http://www.courts.go.jp/>)

厳選された判例を収録する「公式判例集」の内容を一括で検索できます。裁判所別(最高裁、高等裁、下級裁)、分野別(行政事件、労働事件、知的財産)の6種の区分でも検索できます。判例の全文(主文・理由)がPDFで閲覧可能。判例関連のデータベースの中では速報性・信頼性が高く、「最近の判例一覧」では、翌日掲載される判例もある。ただし収録判例数は少ない。

### ・D1-Law.com「判例体系」(第一法規)【1階データベース・コーナー】

昭和28年創刊の加除式資料のインターネット版。明治24年以降の判例約19万件を収録。「裁判年月日」「裁判所」「出典」などのキーワードで検索し、判例全文をみることができます。関連記事を掲載する雑誌の巻・号・頁の情報の記載があり。うち雑誌『判例タイムズ』については解説記事をみることができます。収録には、裁判確定後2週間～半年程度かかります。一部の年代については加除式資料も所蔵。

## 2 雑誌で判例の全文を探す

### ①収録雑誌の書誌(巻号など)を調べる

「D1-Law.com(判例体系)」や下記サイトで、掲載雑誌名・巻・号などを事前に調べておくと便利です。

### ・国会図書館「雑誌記事検索」 (<https://ndlopac.ndl.go.jp/>)

国立国会図書館蔵書検索・申込システム(NDL-OPAC)より、「雑誌記事」検索画面で、「記事分類・種別」を「判例研究」にすると、判例記事に限定して検索できます。

### ・最高裁判所図書館「蔵書検索」 (<http://www.courts.go.jp/saikosai/tosyokan/index.html>)

所蔵する雑誌(H17.1以降)の、判例評釈記事の検索ができます。所蔵図書の日次も検索できます。

### ②岐阜県図書館所蔵雑誌

当館では、全分野・審級の判例を総合的に扱う雑誌を所蔵しています。判例の全文のほか、専門家による解説記事や、独自取材による下級裁判所の判例記事が掲載される点で、有用なツールです。

・判例時報（判例時報社 月3回刊行）【1階雑誌コーナー：Z32／ハ】

判例の紹介や解説をする「判例の部」、論文や記事が掲載されている「記事の部」、「判例評論の部」あり。別冊付録『判例時報総索引』（年刊版、100号ごとに刊行、の2種）あり。  
629号(S46.9.1)から982号(S56.1.1)、1520号(H7.4.21)から最新号まで所蔵。

・判例タイムズ（判例タイムズ社 月2回刊）【1階雑誌コーナー：Z32／ハ】

判例の速報や解説、研究論文を掲載。増刊号『主要民事判例解説』（年1回刊行）では、前年度公表された主要な判決を解説。増刊号『判例年報』は、各種判例集に掲載された判例の判示事項・要旨を集録。巻末に総索引あり。第1号から1000号まではDVD-ROM版、900号から最新号までは雑誌を所蔵。

・ジュリスト（有斐閣 月2回刊行）【1階雑誌コーナー：Z32／ジ】

「時の判例」コーナーでは最高裁判所調査官らによる事実の概要・決定要旨・解説を、「判例研究」コーナーでは事実・判旨・評釈を掲載しています。別冊や臨時増刊号には、『判例百選』や『重要判例解説』のほか、『会社法判例百選』などの分野別判例集があります。  
第1号(1952年1月1日号)から最新号まで所蔵。

\*一部欠号があります。その他、『法律時報』、『金融・商事判例』、『判例地方自治』、『労働判例』などを所蔵しています。

### 3. 関連法令から探す

「判例六法」や、「コンメンタール（逐条解説書）」は、法律の条文を解釈する際に参照すべき判例を掲載しています。

・『模範六法』（三省堂）【一般1階：320.9／モ】

主要法令約400件にかかわる判例約1万3000件を収録。逐条ごとに判例の要旨が掲載されています。判例末尾には、判例全文を掲載する判例集の巻号や、判決裁判所、判決年月日が付されています。巻頭に、1年間の改正法律情報、巻末に総合事項索引あり。

・『我妻・有泉コンメンタール民法 総則・物権・債権』（日本評論社）【一般1階：324／ワ】

民法財産法編の全条文について、歴史的経緯、判例、学説を踏まえて解説した注釈書。巻末に、裁判年月日順の判例索引あり。

### 4. 最後に

上記の方法で探しても分からなかった場合には、下記①～③をお試してください。

- ①**新聞記事**：社会的影響の大きい事件については、新聞に掲載されることがあります。
- ②**関連団体のサイト**：当事者の弁護士や、各種団体（国民生活センター「消費者問題の判例集」、メディアカル・プリンジフル社「民間医局 医療過誤判例集」、労働委員会「命令・裁判例データベース」など）のサイトに掲載されることがあります。
- ③**裁判所にたずねる**：民事事件は第一審裁判所、刑事事件は第一審対応検察庁が文書を保管しています。（ただし、保管期限や閲覧資格に制限があります。また「事件番号」「当事者の名前（原告、被告）」などの情報が必要な場合があります。）

◇詳しいことは、カウンターでおたずねください。

岐阜県・新聞・地図関係→第3カウンター（2階）

児童書→第1（児童）カウンター その他→第2カウンター（1階）

**岐阜県図書館**

〒500-8368 岐阜市宇佐4-2-1

電話：058-275-5111 Fax：058-275-5115

URL：<http://www.library.pref.gifu.lg.jp/>